



研究大会を開催しました



講師
大久保 真紀 氏



講演会

演題 「スマホ・SNS時代の大人たちへ
～子どものネット利用と親の責任～」

講師 大久保 真紀 氏

インターネット利用アドバイザー

期日 平成28年11月23日

場所 上越文化会館

市P連研究大会が十一月二十三日の上越文化会館で開催されました。

今年度は五月のアウトメディア宣言の発表を機に、子どもたちのネット被害防止のため、快適な睡眠を確保するため、講師としてネットに精通する大久保真紀氏を招いて講演会を行いました。

県内在住で小学生ふたりの親として私たちと同じ視点でわかりやすく、身近な県内のネット被害などを中心にお話いただきました。

子どもの写真のネットへの投稿の悪用やプライバシーなどの問題、SNSによる出会いからの犯罪や交流サイトでの被害、その中でもラインなどのSNSの仲間はすれやいじめは大きな問題となっています。

今後の明るいネット社会を築くために、まずは保護者がフィルタリングやSNSの設定等を有効に活用し、家族でルールを決め、法の整備も必要だと気づけた意義のある研究大会でした。

参加者アンケートより抜粋

- ・日々新しい用語が作られ、親(大人)より子どものほうがよく知っていることがあり驚きます。家庭での活用について親子で振り返ることができそうだと感じました。
- ・大人が子どものネット利用のお手本になれるように自分もスマホの使い方を見直さないといけないと思いました。
- ・YouTube 帰ったらすぐにフィルターかけます。



保倉川太鼓

～児童・生徒のメディアに関する意識調査結果より～

Q1：メディア使用について、親に言いたいことは？

- ・自分用のスマホがほしい (小6女子)
- ・親がユーチューブを見すぎ (小5女子)
- ・母が車の運転中にラインをしている (小6女子)
- ・宿題をしているときに、父母がスマホゲームをする。止めてほしい (小4男子)

- ・父親が毎日、携帯でゲームをしている (小5女子)
- ・ゲーム機を「壊すよ」と脅すのをやめてほしい (小6男子)
- ・親がいつもスマホをかまっけていて、呼んでも聞いてくれない (小6女子)
- ・食事中にスマホをかまっけていて、何か聞いても適当に返事をされ後で怒られる (中3女子)

- ・親がテレビを見ている時間が長い (小6男子)
- ・親はスマホをあまり使用していない (小2男子)
- ・もっと親と話をする時間がほしい (小3女子)
- ・親もやっているのに自分たちだけ没収されるといわれる (中3男子)

- ・親のスマホの時間を短くしてほしい (小5女子)
- ・まず親が見本を示してほしい (小6女子)
- ・親が寝る前にスマホを使っているの、まぶしくて寝られない (小2女子)
- ・父親のDS、スマホの使用時間がオーバー (小5男子)

Q2：ゲーム機、携帯、スマホの使用時間は？

- ・夜9時30分に電源が切れるようになって (中2女子)
- ・宣言後、家庭で使用時間を決めた (小3女子)
- ・夜9時以降はネット環境を切ることにした (中3女子)



- ・平日はゲームなしと決まりを作った (小6男子)
- ・我が家のルールが死にかけている (小6男子)
- ・寝る1時間前はしない (小4男子)

Q3：携帯、スマホと友人関係について

- ・チェーンメールがたくさん来て困る (中1女子)
- ・寝ている時にLINEが来るとうるさい (中2男子)
- ・交流の楽しさの反面、危険があるため少し怖い (中3男子)
- ・嫌なことを送ってくる人がいる (中2女子)

- ・ラインで喧嘩になることがある (中2女子)
- ・顔文字が無いと怒っていると思われる (中2女子)
- ・メールのやり取りが始まると携帯ばかり気になり他のことがおろそかになってしまう (小5女子)

Q4：その他

- ・大人は良い、子どもはダメというのはおかしい (小6女子)
- ・メディアは楽しいが目が悪くなってきた (小6女子)
- ・友人関係が不安ですが、勉強などに集中出来て、時間が有効に使える (中女子)



下保倉小学校閉校記念事業について

百四十三年の長い歴史に幕を降ろし、閉校を迎えた今年度、様々な記念事業にPTAとして数多く関わらせていただきました。運動会でのバルーンリリース、発表会での豚汁振る舞いやちぎり絵創作や昔遊びなどのふれあい活動、閉校式典や思い出を語る会への協力。どの行事も子どもたちの楽しそうな笑顔がとても印象的でした。子どもたちは統合に向け期待と不安があるでしょうが、新しい友達と仲良く元気に思い出に残る学校生活を送ってもらいたいと思います。

下保倉小学校PTA会長

藤村 智美



運動会でバルーンリリース

ふれあい活動



末広小学校閉校記念事業

末広小学校では、閉校実行委員会を中心に準備を進め、平成二十八年十一月六日に閉校式典、記念碑除幕式、思い出を語る会を行いました。閉校式典では、学校への感謝の気持ちを呼び掛けと合唱で表現した全校児童の発表に涙する参加者が目立ちました。また、思い出を語る会では、昔を懐かしむスピーチや百三十五年の歴史を振り返るスライド上映など、閉校を惜しみながらも和やかな雰囲気にも包まれた素晴らしい一日となりました。

末広小学校PTA会長

小野 正弘



閉校式典



記念碑

浦川原区の小学校3校は平成二十九年三月三十一日に閉校し、四月一日より浦川原小学校となります。



児童・保護者・地域の方々と

新たな未来へ

百三十九年の伝統を誇る中保倉小学校が、その歴史に幕を閉じることになりました。

学校・地域はもちろんの事、保護者全員が実行委員となって二年間に亘り準備を進めてまいりました。そして最後の年。

地域と学校が一体となって、全力でゴールを目指した体育大会。全校児童と全保護者が想い出を作った学校に泊まる。地域の支えがあつて行えた、夜空を彩る大花火大会。みんなで心を一つにし、子どもたちに勇気を与えた文化祭での保護者鼓隊。閉校を惜しみ、二百四十七名が集って思い出を語りあつた閉校式典。

全ての大人たちが全力で挑み、育み、新しい未来を見据えた二十五名の「未来の大人たち」の背中を押せたことと思います。

子どもたちが笑顔にあふれ、より良い思い出作りとなった一年間に感謝いたします。

中保倉小学校PTA会長

横田 英紀



保護者鼓隊演奏



ふるさと大好き、魚沼が大好き

～つながり、支え合い

家庭・地域・学校の連携で育む子どもたち～

期日 平成 28 年 9 月 24 日 (土)
場所 魚沼市小出郷文化会館

新潟県小中学校 P T A 研究大会魚沼大会に参加しました。まずオープニングはアトラクション 井口小学校四年生による湯之谷太鼓・守門中学校三年生による三味線、最後に湯之谷中学校音楽部による合唱と盛りだくさんで迫力のあるものでした。

そして、実践発表では魚沼市の取り組みとして「温かい学級」の中で伸びる子どもたちという内容で平成二十六年からの支援事業の取り組みを紹介してもらい、他に「守門の子ら応援団」と P T A との連携や、入広瀬幼・小・中スクラム教育 など魚沼市での現状やいままでの経緯などを発表していただきました。研究大会の最後に「子供が伸びる温かい学級」という演題で講師の河村茂雄先生より基調講演をいただきました。

中郷小学校 P T A 副会長

岡田 龍一

野球



各ブロックの代表（ブロック優勝チーム等）が集まって決勝大会を開催しています。幹事校は優勝校がしていましたが 30 年度より前年度組み合わせ抽選会で 1 番くじを引いた学校が次年度の幹事校となる様に変更しました。30 年度からは幹事校枠、前年度優勝校枠となりますので 1 校参加校が増えます。多くのブロックに参加していただいて交流を深めたいと思います。



バレーボール



バレーボール有志決勝大会が 8 月 28 日にカルチャーセンターで開催されました。参加チームは各ブロック代表の 6 チーム各チームは、優勝を目指して熱いゲームが繰り広げられ、今年度の優勝は春日新田小学校、そして 3 連覇を成し遂げました。バレーボールを通して、各校の交流が見られた大会になりました。



バレーボール大会の様子

有志の大会について

発行 上越市小中学校 P T A 連絡協議会
編集 広報委員会

委員長 太田 一巳 (春日小学校)
副委員長 牛木 洋子 (大和小学校)
委員 新保 哲也 (附属中学校)
松田 功 (上雲寺小学校)
羽根田 文和 (春日新田小学校)
金森 潤 (潮陵中学校)
市川 正和 (安塚中学校)
水瀬 英昭 (大潟町小学校)
松岡 央 (美守小学校)
島田 亘 (板倉中学校)
本部担当 大山 剛司 (大町小学校)

問合せ 事務局

TEL 025-545-9203 FAX 025-545-9208

E-mail jyou-pta@joetsu.ne.jp

ホームページ URL http://www.j-shipren.org

編集後記

11月23日の市P連研究大会は「子供のネット利用と親の責任」というテーマでした。親子でもう一度、メディア利用について話し合ってみてはどうでしょうか。寄稿して下さった皆様、役員のみなさん、1年間ありがとうございました。